

関ヶ原町と連携に関する協定を締結

【概要】

本学と関ヶ原町は、令和4年10月31日（月）に連携に関する協定を締結しました。

本学と関ヶ原町は、これまでも医療分野を中心とした連携を進めてきました。本協定では、本学と関ヶ原町が、多様な分野で包括的に緊密な協力関係を築き、持続的・発展的に一層連携を深めることにより、活力ある地域社会の形成・発展及び未来を担う人材育成に寄与することを目的としています。なお、本学が岐阜県内の地方自治体と包括連携協定を締結するのは32件目です。

協定締結式では、西脇康世関ヶ原町長から、「岐阜大学が持つ広範囲の知見や研究成果をいただいて、医療や人口減少対策をはじめとした町の課題に対応していきたい」、吉田和弘岐阜大学長から、「岐阜大学は日本一の地域中核大学を目指しており、自治体との連携を強固にするのは使命である。包括連携協定締結を機に、わが国が誇る遺産である関ヶ原町の古戦場を若いアイデアを取り入れて社会へ発信していきたい。また、超高齢社会に対応した医療を充実させていきたい」と挨拶がありました。

会場には二体の甲冑が置かれ、西脇町長と吉田学長が陣羽織姿となり、古戦場のまち、関ヶ原町らしい締結式となりました。

今後、岐阜大学と関ヶ原町は、地域医療と地域振興策に関することを中心に連携を深め、地域創生に向けて共に取り組んでいきます。



協定書にサインする吉田学長



協定書を手にする陣羽織姿の吉田学長（右）と西脇関ヶ原町長

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2022/11/1	中日	地域発展や人材育成目的に包括連携協定 関ヶ原町と岐阜大 ～ 吉田和弘 学長 ～
2022/11/1	岐阜	岐阜大、関ヶ原町と協定 防災や教育など9項目 地域課題の解決で連携 ～ 吉田和弘 学長 ～